

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 20 日 (2020.8.20)

【公開番号】特開 2019-94428 (P2019-94428A)

【公開日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報 2019-023

【出願番号】特願 2017-224929 (P2017-224929)

【国際特許分類】

C 0 9 D 133/08 (2006.01)

C 0 9 D 133/26 (2006.01)

C 0 9 D 5/02 (2006.01)

C 0 9 D 161/04 (2006.01)

B 6 5 D 23/02 (2006.01)

C 0 9 D 133/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 133/08

C 0 9 D 133/26

C 0 9 D 5/02

C 0 9 D 161/04

B 6 5 D 23/02 Z

C 0 9 D 133/12

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カルボキシル基を有するアクリル系重合体 (A) を含むシェル部と、アミド基を有するアクリル系重合体 (B) を含むコア部と、を有するポリマーエマルジョン (C) と、フェノール樹脂 (D) と、を含有し、

前記フェノール樹脂 (D) が、2 官能フェノールに基づく 2 官能フェノール樹脂 (D 2) と、3 官能フェノールに基づく 3 官能フェノール樹脂 (D 3) とを含み、

前記 2 官能フェノール樹脂 (D 2) と前記 3 官能フェノール樹脂 (D 3) の質量比 ((D 2) / (D 3)) が、95 / 5 ~ 40 / 60 である、水性塗料。

【請求項 2】

前記アクリル系重合体 (B) を構成するモノマー全量 100 質量% 中、アミド系モノマーが 0.1 質量% 以上 20 質量% 以下である、請求項 1 に記載の水性塗料。

【請求項 3】

前記ポリマーエマルジョン (C) 100 質量部に対し、前記フェノール樹脂 (D) を 0.1 質量部以上 25 質量部以下含有する、請求項 1 又は 2 に記載の水性塗料。

【請求項 4】

飲料又は食品を収納するための缶材の被覆に用いられる、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の水性塗料。

【請求項 5】

缶材表面の少なくとも一部に、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の水性塗料の塗膜

を有する、被覆缶。